Vol 3 No. 845
（1） Thursday April 28, 1910
Entered at Vancouver,B.C. P.O. as second class matter

The Continental News.

明治四十三年四月廿八日
第八百四十五號（木曜日）
（加奈陀郵便局認可）

大陸日報

歐洲電報（廿七日發）

◎那威文豪逝く（巴里）

當代歐洲の文豪ビヨルンソン氏は遂けり那威の詩人にして戯曲家又た小說家なるビヨルンスチエルン、ビヨルンソンの遺骸は終焉の處なる氏の邸宅より當地プロテスタント會堂に移されたるが厚く文豪を紀念せんが爲に國葬の禮を以て送らるべく遺骸はハーヴルに送り同地にて軍艦に轉乘して那威に向ふべき順序となり居れり

◎ル氏と無政府黨（巴里）

幾多の米國無政府黨員の爲に前大統領ルーズヴエルト氏の身邊ふ危害の加へられんことを恐れて本日警察當局は遽かに六名の偵吏をル氏ふ附して護衛のことをを謀れり無政府黨員が突然ネープルを辭して巴里ふ向ひ來れることを警察當局は聞込みたり

◎バ氏の演說（倫敦）下院議會に於ける反對黨首領アーサー、チエンバルフア氏は昨日ブリムローズ協會ふて演說を試み大に政界の耳目を聳動したり氏は曰く吾人は革命の勃起を恐る、こと甚し現今の形勢を觀察するふ從つて此危險益々甚きを覺ゆ云々と

◎移民規則反對（倫敦）下院補助移民も農場にて職を得べしとの保證あるを要す云々と加奈陀新移民法改定されし伴ふ就きて倫敦移民團体多數の首領連は之に反對し一般に之を議會の問題と爲すべしとの希望あるが如し

◎財政案批評（倫敦）昨日財政案第二讀會中ヲツスチン、チエバレン氏は曰く財政案は一個の惡提議街ヒブン書店に立寄り買物をさる反對派は之に對して何等の責任に與り知らざるべしと

合衆國電報（廿七日發）

◎北極探檢計劃（倫敦）

曾て太西洋より太平洋まで北西部の航海を斷行して成功したる船長ロナルド、アマンセン氏は七年計畫を以て北極探檢を企つるに至れり此期間中に氏は北極に到達せんと欲し居れり云々と右は船長自身より當地駐在那威領事ラント氏の許に達したる書簡ふよりて知られし事實なり

加奈陀電報（廿七日發）

◎議會閉會期（ナタワ）

ローリヤー首相は今朝下院議會に於て國會は多分來週中に閉會せらるべしと告げたり

◎平原の火（ベツニ）西部加奈陀各所に出火あり損害頗る大なりとの報ありレストン地方にては一人の女子燒死したるものありと

雜報

◎美府の公爵歡迎

自動車で公園一周
州知事及首相面會

貴族院議長公爵德川家達氏一行を乘せたる日本郵船阿波丸は昨朝八時頃ヴイクトリアに入港せり阿波丸到着と同時にヴイクトリア日本人協和會代表者として鰐部朝之助永野萬藏、河合林術、高井重遠、柏木德兵衛の諸氏及び本紙記者上田黑潮同道にてエムプレス、ホテルに矢田領事を訪問し自動車二臺ふて波止場に赴き德川公爵に歡迎の辭を呈し上陸せられ度き旨を通じたるに早速に快諾され自動車にて公園地を一周し次にヨークベーチを廻りゴージに至り其れより重なる市街を廻りガバーメントなるのみ云々と語りて滿韓現時の街ヒブン書店に立寄り買物をさる此時コロニスト新聞の寫眞掛は公爵一行を撮影したり其れよりパリアメント、ビルデングに至り州知事及び首相マクブライト氏に面會されたり此砌時間なき爲め公爵歡迎會を開催する事能はざるを遺憾とする旨を述べ二氏は議事堂に案內し首相マ氏は殊ふミツゼエムに公爵一行を案內せられたり歸朝の節は當市を通過さるゝやとの首相の質問ふ歸路は西比利亞鐵道ふて歸朝すべしと答へたり、然る處にシエヤウオーター號艦長クラフホード氏來たられ公爵ふ挨拶ありたり斯くて再び自動車にて波止場ふ至り直ちに乘船され各歡迎委員は公爵閣下の旅程の平安を祈つて退きたりと

◎德川公の談片

沙都より市俄古を經てピツ、バーグに出でカーネギーの鐵工場を參觀して華盛頓ふ赴き暫く滯在して後紐育に至り五月十一日レタニア號にて渡英の途に就くべき豫定なる公爵德川家達氏は阿波丸にて昨日無事ヴイクトリアに着港ありたるが公爵は訪問の外字新聞記者が頻りに渡航の目的ふ就て質問するに對し今回の旅行は全く觀光ふ止まることを告げ獨り日本ふある外字新聞は日米開戰云々のことを發表し居れども予個人としては斯る不祥事の惹起さるべきことを想像する能はず米國は物質的に日本の進步と文化とを補佐したる恩人ふして極度の友誼を以て結合され居り予は此關係が長く持續されんことを衷心より切望するものにして又た予が今回の旅行は日英博覽會觀覽と沿道の風光を賞するふありて米國を通過するも唯だ同國の至大なる發展の跡を觀察して予が往年の記憶を喚起するとに云ふ他何等特種の目的を有するものにあらず予が英國にて敎育され米國を經て歸朝したるは千八百八十二年なりき今回の旅行は絕對的ふ公務の性質を帶びず又た政治的意味を有せず唯だ一私人としてふ觀光の享樂に耽らん希望なるのみ云々と語りて滿韓現時の形勢等其他の政治問題ふ關しては一切口を噤んで何物をも語るとこ

◎清國匪徒續報

昨日長沙發電の來報によれば長沙總督は暴動發生地へ向けて外國人は歸來せざるやう布告を發したるも既ふ若干の外人は歸り居りて市內の形勢も頗る靜穩なるが猶且つ再び暴動何時頃發生するやも知れずとて國人等は戰々恟々の有狀にありと云ふ猶は北京よりの來報ふよれば近來同地ふても暴動發生の傾れありなど勘からず心痛し居る向きもある由なるが當局者は何等斯る徵候なしと確證し居れりと

◎吉元帥の歸英

英國元帥キツチナー卿を乘せて紐育を出發したる滊船ヲセアニツク號は昨日無事英國プリモウスに到着したる由ふして通信記者數十名は同船を目掛けて押寄せたるも元帥は船室に隱れて一切面會せず船サウザンプトンに到着するや歡迎洋衆は人山を築き次で招待會の催しなどありて元帥は元帥滊車にて倫敦ウヲタールー停車場ふ着するやエドワード皇帝陛下を初めプリンス、ヲブ、ウエールスの御名代及び英國陸軍省代表者の出迎ありて停車場附近は群衆潮の如くに押掛け元帥がヤツト卿と同乘して馬車を走らせし際の如きは歡聲湧くが如くなりしと云ふ

◎加奈陀貿易好況

三月三十一日に終る財政年度間の加奈陀貿易額は前年度ふ比し二割以上の增加を示して即ち一億千七百五十萬六千二百三十四弗を增し總額は六億七千七百十四萬三千百八十九弗となり前年度ふ比し一億千六百萬弗より一躍九千萬弗に增加し居り猶は同期中の關稅收入總額は六千百一萬四百八十九弗なりしと云ふ

◎五萬弗の懸賞受領

倫敦デイリー、メール社が倫敦マンチエスター間の飛行機飛揚に五萬弗の懸賞を爲したることは既報の如くなるが右は愈々佛國飛行家ルイ、ポウルアシ氏勝利を占めて之を受領したる由

◎阿波丸の日本人船客

昨朝ヴイクトリアに入港せる日本郵船阿波丸の日本人船客はシアトル上陸八十七名、ヴイクトリア上陸五十四名なり今其のヴイクトリア上陸船客の人員を揭ぐれば

▲神戶乘船

二等船客　滋賀縣東淺井郡柴田イツノ（十八）

三等船客　和歌山縣日高郡寺西アイ（廿四）同縣同郡酒井鶴之助（三八）同庄司常次郎（廿五）廣嶋縣安佐郡佐々木德兵衛（廿三）同森澤幾太郎（廿三）同森澤フサ（十七）同縣揖宿郡井上政吉（廿九）山口縣熊毛郡村上モツコ（十七）同西山アキ（廿四）德島縣枚野郡新見彌平（十四）鳥取縣東伯郡門田マツ（廿七）

▲橫濱乘船

三等船客　東京市神田區松下なを（廿三）廣嶋縣賀茂郡上田久吉（三七）滋賀縣犬上郡北村吉彌（四一）同北村カツ（四七）同北村か壽（十四）同北村やす（二七）同縣同郡一圓みつ（卅五）同縣同郡北村長太郎（廿七）同辻松次郎（卅九）同辻勝之進（六九）同同寺村キン（廿七）同辻音彌（四九）同辻久吉（四二）同松田銀次郎（四七）磯貝惣太郎（十五）澤田豐作（十五）吉田源治郎（四十）吉田又之進（十五）加藤惣次郎（卅五）田中米吉（卅三）近藤勘助（廿七）近藤ヨシノ（廿三）名畑タキ（十九）小川善次郎（卅）同中川幸太郎（九）同北村平次郎（卅七）同淺野佐吉（三十）同縣蒲生郡平井ブン（四〇）熊本縣飽託郡池永市次郎（卅五）長野縣小縣郡沓掛ハツヨ（二〇）同大井吟（卅）栃木縣那須郡沓掛ヨネ（廿九）同岡鳳岡（廿五）同沓掛泉（卅四）同沓掛延代（三十）同縣足利郡山本鴻太郎（四六）三重縣三重郡竹野豐三郎（四三）神奈川縣足柄下郡大津新次郎（廿五）北海道空知郡佐藤國治郎（四五）

◎不安の戀

隱れたる秀才だとかやれ現はれざる詩人だ小說家だと口から出任せのた世辭を眞に受けた哀れなる人の子は〇〇〇倶樂部ふ働きつゝある金緣目鏡のキザ男なり未來の大文豪を氣取り給ふだけありて何にから何までキザで打通し未だ碌々卵の黃味の取れぬ靑瓢箪が晩市文壇に於ける乃公の地位はどそり反ると云ふ驕ぎ正氣の沙汰とも思はれざる程なりまるる程に此の大文豪先生も男一疋飯も喰へば女も欲しかるは無理ならずバクエル街の信陽館附近に住し今年も十八番茶も出ばなを唯だ年若けれども既ふ若干の外人は歸り居りて市內の形勢も頗る靜穩なるが猶且つ再び暴動何時頃發生するやも知れずとて國人等は戰々恟々の有狀にありと云ふ猶は北京よりの來報ふよれば近來同地ふても暴動發生の傾れありなど勘からず心痛し居る向きもある由なるが當局者は何等斯る徵候なしと確證し居れりと

◎青木氏の留別會

青木來吉氏は今夕五時より自宅ふ知人百有餘名を招待し盛大なる留別會を催すべしと云ふ

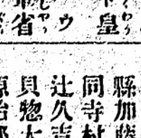
◎酒井鶴之助氏の歸國

酒井鶴之助氏の歸國中なりし酒井精米所の酒井鶴之助氏は朝ヴイクトリア入港の阿波丸にて再渡航し來れり

◎領事館の變人

山形縣人嶋崎勇次に急用あり領事館ふ出頭あれと

△ミルヲーキー市の新市長は社會主義者なるが市長は勞頭貧民窟の大改善を計畫し土曜の夜は酒場附の舞踏場なるものを設けたるさりだ△して見ると舞踏其物を什ふしても絕廢することは矢張不可能と見ゆる



◎德川公の談片

沙都より市俄古を經てピツ、バーグに出でカーネギーの鐵工場を參觀して華盛頓ふ赴き暫く滯在して後紐育に至り五月十一日レタニア號にて渡英の途に就くべき豫定なる公爵德川家達氏は阿波丸にて昨日無事ヴイクトリアに着港ありたるが公爵は訪問の外字新聞記者が頻りに渡航の目的ふ就て質問するに對し今回の旅行は全く觀光ふ止まることを告げ獨り日本ふある外字新聞は日米開戰云々のことを發表し居れども予個人としては斯る不祥事の惹起さるべきことを想像する能はず米國は物質的に日本の進步と文化とを補佐したる恩人ふして極度の友誼を以て結合され居り予は此關係が長く持續されんことを衷心より切望するものにして又た予が今回の旅行は日英博覽會觀覽と沿道の風光を賞するふありて米國を通過するも唯だ同國の至大なる發展の跡を觀察して予が往年の記憶を喚起するとに云ふ他何等特種の目的を有するものにあらず予が英國にて敎育され米國を經て歸朝したるは千八百八十二年なりき今回の旅行は絕對的ふ公務の性質を帶びず又た政治的意味を有せず唯だ一私人としてふ觀光の享樂に耽らん希望なるのみ云々と語りて滿韓現時の形勢等其他の政治問題ふ關しては一切口を噤んで何物をも語るとこ

◎又も裁判延期

小川定吉對山崎寬の誹謗裁判は本朝九時よりポリス、コートに開廷の筈なりしも被原兩辯護士の都合により來週木曜日まで延期せりと云ふ

◎鐵道總裁辭職說否認

シー、ピー、アール總裁サー、トーマス、テー、シヨウネツシーが同職を辭してヲクワ下院ふ打て出で政界に活躍を期し居れりなどの風說何所よりともなく起りたるか之に就て總裁自身は何等の根據もなき浮說に過ぎずと辯明し居れりと

◎シーピー土地と移住者

アルバータ州各方面へ向けて來歐より移住者續々增加し居ることは眞に驚くべき數ふして本年一月より三ケ月間だけにて中部アルバータふ於ける鐵道線ウエタスキウイン及びラコム支線附近のみにてシー、ピー、アールの賣却したる土地八萬エーカーふ達したる由なり

◎彗星觀測

ハレー彗星は昨朝ヲタワの所謂シテズン、ビルデングの屋頂より氣象臺員ノークス及びメロンの二氏初めて肉眼ふて之をを觀取し得たりとなり

◎化粧品販賣

スミレ香水 大六十錢 小三十仙
アレキサンダー街三三 電話四二五五

◎五色湯

シング山 人夫募集
人員百五十名
賃金 一日壹弗四拾仙より壹弗五拾仙
場所 北晩香坡
外おデークオークも有之候
右御望の方は池田十七吉方まで御來談下され度候
加藤藤作

大陸片々

▼土耳其軍隊兇猛を極めてアルバニア纖弱の婦女の群五百慘殺さるとの文明の權威抑何を意味する

▼加之一都市悉く砲火の爲に暴滅に歸せしめられ暗徒らに黑煙と燃燼の覆るのみと正し之活地獄

▼由來アルバニア革命の氣運熾盛を以て鳴るもの政府軍六萬抗軍鎭壓の爲ふ向ひしも事能ず急

▼革命此の二字の爲ふ醸成で血雨を辭せざるもの夫れ幾數ぞ二十世紀文明は缺陷ある文明なり矣

▼加奈陀移民規定に宣戰したる者獨りセンヂー團体に止まらず英京亦た頻に反對運動あり面黑し

▼好望の除り移民激增を告げ從つて輸運の緊要起るは自然の數也一概ふ自倣とのみは言難からん

▼米國近代の文豪マ氏逝て併も歐洲にピヨルンソンを失ふ歐米文星一時に墜つ春陽亦何の寂寞ぞ

▼マ氏を失ひし來國の損失は至大なり而して那威の詩人ビ氏を失ひしは確に之れ歐洲の損失也矣

▼若夫日本現時の文界に見ん乎マ氏の計は孰ろ些の痛痒なくビ氏の計に至ては隨所之を悼まん也

▼前大統領ルの身邊に無政府黨員が潛入して巴里警察極力危害發生の防衛に盡ずるとの報ありしと雖ども被原兩辯護士の都合により來週木曜日まで延期せりと云ふ

▼船長アマンセン七年計畫を以て北極探檢ふ出でんとす山カン的の架空報告を排して驍越は元氣

▼ア船長の探檢計畫ふ加へて英國のシヤクルトン加奈陀に移住の說あり一名士を加ふる最も欣幸

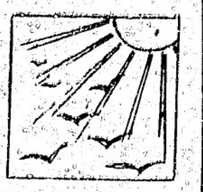
▼日英博五月初旬を以て開會式を擧げんとす會場內最も人目を惹くは奈良の山門也上下垂誕せん

▼山門繞らすに深綠の杉樹と石燈籠を以てし大佛の模型まであり名域移して倫敦に活躍は亞妙

▼南北兩亞米利加聯合國際協會の本部に宛てらるべき平和宮成る旗幟ば以て世界的に解せしめよ

天氣豫報

（明治四十三年四月廿八日午後五時發表）



晴 微風 涼し

○本日の寒暖計 五十四度

大陸日報社

大陸日報

列國の海軍力

驚くべき海軍費の增加

歐米列強は近時競ふて海軍の擴張を企圖し、互に『海主陸從主義』を以て膨脹的海軍勢力の均衡に腐心するの結果、海軍費は各國とも年々增額の一方にして、殊に英國が巨額の富額なるドレイトノートを建造し、暗々裡中、獨逸の海軍を側肘し、對抗し、以て艦型上に一新機軸を出してより列強國の艦費は海軍費中の大部分を占むるの狀態ふあり、國家經濟上より之を論ずれば、寔に不祥的傾向と謂ふべく、人類が抱ける窮極の理想上より說かば、斷じて平和を實現するの途ふ非ざるべし、されど武備的平和を謳歌するは現代の思潮にして之を措いて他に國家的存在の安寧秩序を保持するものなきの一事實は、是れ軍備萬能でふが如き不生產的論者の歡迎せられるゝ所以なり、喜ぶべきか、將た悲むべきか、吾人之を知らず、唯だ歐米列強の海軍費が歲を追ふて增額しつゝあるを知るのみ。

千八百九十七年より同九十九年、（假りに前年と名く）及び千九百〇七年より九年（假りふ後年と名く）に至る、各三ヶ年間宛の平均海軍費を比較すれば

英國
▲總歲出額
前年　一、三五、〇五〇、〇〇〇圓
後年　一、五六、四三、三四〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　四、一〇〇、〇〇〇圓
後年　三一〇、四二〇、〇〇〇
（即ち總歲出額は四割八分、海軍費は六割二分の增額なりとす）

獨逸
▲總歲出額
前年　六四、〇一〇、〇〇〇
後年　一、三一、一五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　二〇、九一〇、〇〇〇
後年　一、五二、五〇、〇〇〇
（總歲出額は八割八分、海軍費は十三割八分の增）

北米合衆國
▲總歲出額
前年　一、一三、九三〇、〇〇〇
後年　一、六三、一四〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　三、三一〇、〇〇〇
後年　三、一五〇、〇〇〇
（歲出に於て二割九分、海軍費に於て七割八分の增加なり）

伊太利
▲總歲出額
前年　六五、一九〇、〇〇〇
後年　八五、三五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　一、三五〇、〇〇〇
後年　二、四五、四三五、三四〇
（即ち總歲出額二割一分、海軍費五割一分の增加を示し）

墺匈國
▲總歲出額
前年　一、一三、〇〇〇、〇〇〇
後年　一、三五、〇〇〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　六四、一〇〇、〇〇〇
後年　八四、四一〇、〇〇〇
（總歲出額一割三分、海軍費一割二分の增）

露國
▲總歲出額
前年　一、三四、八三〇、〇〇〇
後年　一、五五、六五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　二一、二五〇、〇〇〇
後年　三四、六一〇、〇〇〇
（總歲出額七割四分、海軍費一割の增）

伊太利
▲總歲出額
前年　六五、一九〇、〇〇〇
後年　八五、三五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　一、三五〇、〇〇〇
後年　一、五五、四三五、三四〇
（即ち總歲出額二割一分、海軍費五割一分の增加を示し）

墺匈國
▲總歲出額
前年　一、一三、〇〇〇、〇〇〇
後年　一、三五、〇〇〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　六四、一〇〇、〇〇〇
後年　八四、四一〇、〇〇〇
（總歲出額一割三分、海軍費一割二分の增）

露國
▲總歲出額
前年　一、三四、八三〇、〇〇〇
後年　一、五五、六五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　二一、二五〇、〇〇〇
後年　三四、六一〇、〇〇〇
（總歲出額四割九分、海軍費一割二分の增）

佛國
▲總歲出高
前年　一、三四、八一〇、〇〇〇
後年　一、五五、六五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　二一、二五〇、〇〇〇
後年　三四、六一〇、〇〇〇
（總歲出額一割三分、海軍費一割二分の增）

露國
▲總歲出額
前年　一、三四、八三〇、〇〇〇
後年　一、五五、六五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　二一、二五〇、〇〇〇
後年　三四、六一〇、〇〇〇
（總歲出額七割四分、海軍費一割の增）

伊太利
▲總歲出額
前年　六五、一九〇、〇〇〇
後年　八五、三五〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　一、三五〇、〇〇〇
後年　一、五五、四三五、三四〇
（即ち總歲出額二割一分、海軍費五割一分の增加を示し）

墺匈國
▲總歲出額
前年　一、一三、〇〇〇、〇〇〇
後年　一、三五、〇〇〇、〇〇〇
▲海軍費
前年　六四、一〇〇、〇〇〇
後年　八四、四

●廳て御慶事あらせらるゝ朝香宮殿下

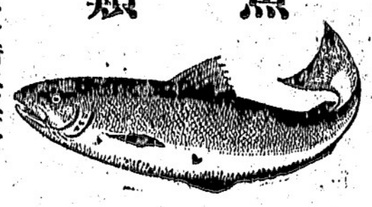
廳和御殿に在らせらるゝ宮美宮允子内親王殿下には四月下旬朝香宮鳩彦王殿下と御慶事あらせ給ふ旨は既報の如くなるがこれが爲め同御殿は目下其準備に忙しく見受けらるこそ道理尤也過日高輪御殿ゟ御移轉遊ばされし朝香宮殿下の御近狀を承はるに毎朝六時には必らず御寢室を出でさせられ御盥嗽を了らせらるゝや直に朝餉の食卓につかせ給ひて後廣庭に下り御運好淺からぬ盆栽の數々ゟ御手づから柄杓の水を注ぎ一々叮嚀に御手入を了らせ午前七時を合圖に御軍服嚴しく栗毛の御愛馬に跨がり靑山の御邸なく近衛第二聯隊ふ御勤務あらせ給ふ由にして日課は第三中隊の新兵を御教練遊ばす事にて新兵も其御威德に浴し非常の進歩を示し今日又々早くも聯隊の模範兵とまでなり居れりと斯て殿下には午後四時御歸館あり直ちに軍服を和服ゟ召替へられ軍事に關する御學問を熱心に研究遊ばさるゝこと二時間餘同六時頃晩餐を召され御用掛等を一室に集め給ひ四方山の御物語りありて十時御寢に就かせらるる因に記ず御居室は日本館奥十疊の廣室にて正面の床には玉章軍山水の軸物を懸させ下には蒔繪の硯箱と銅製虎の置物ある由

●博義王殿下寄宿舍に入らせらる

學習院にては四月二日午前十時より同院の講堂に於て高等中等兩科の卒業式を擧行さるゝ事は既記の如し而して更に承はる處に據れば初等科に御入學中なる迪宮、淳宮兩皇孫殿下には殊に御精勵あり本年の進級試驗には何れも成績優等に渡らせられ又伏見宮博義王殿下には本年初等科を御卒業遊ばされ四月よりは中等科に御轉校相成るべき御豫定にて御入學中は他の生徒と同一の待遇ある可き旨大宮殿下より御命令ありたるも斯ては畏れ多ければとて宿舍を院長の官舍と定め家令一名御世話申上げ御食事のみ他生と異なるのみなりと皇族ゟして寄宿舍ゟ入らせらるゝは同院中等科ゟ於ては之を嚆矢とする由承るだに畏れ多し

入札募集
本社新設北晩香坡日本庭園に於ける飲食物、雜貨販賣、迷ひの道、魚釣り、玉轉がし其他各種ゲーム補負に就き至急入札募集す希望の方は來る二十九日（金曜日）午前十時まで左記本社事務所まで御申込ありたく尙は詳細は社長鎗木五郎まで御問合はされたし
開札期　二十九日午前十一時
ベンダー街五三九領事館同一建築物内マクッソン、ハーバー事務所にて
日本庭園會社
郵函壹壹壹六

先日よりアイスクリーム店を始めましたから御光來を願ひます
馬場玉　突場内　瀧川

鮮魚　青物類

バウエル街二五三　西村魚店

二八そばやうどん。めし
其他御好みゟ應じ御料理可仕候
バウエル街二二二
古木床
話電六五二五

▲各種時計附屬品
▲貴金屬寶石類
▲金銀細工
▲時計修繕

晩香坡バウエル街三〇一　松林時計舖

肉類販賣

バウエル街二六二の肉類販賣店は今回持主がかはりました、新鮮しい獸肉。鳥肉なんでも取揃へてありますどうか御買求めの上御試しくださいバウエル街二三八　ムーデー店

はり、按腹、按摩灸治
今般左記の處に於て右の治療開業從事仕り候間何卒御愛顧の程願上候
晩香坡市バウエル街二三六　林旅館内六號室　鎌倉倉倉　與作

男女洋服裁縫
バウエル街四一七　芦川助次郎

和洋雜貨食料品
絹布類　一切
化粧品　一切
蒲鉾製造販賣
幣店儀各位の御引立を蒙り日に增し繁榮に向ひ候段難有奉感謝候就ては今般幸にも新荷珍品澤山到着仕り候に付き聊か御客樣方に割引の御愛顧を表し度候に付各商品とも特別價ゟて差上申すべく候間陸續御來店の上御買上被下度奉願上候
晩香坡市バウエル街三六九　前川商店
電話三七二一郵函一三〇三
二階に貸ルームあり

K. Nishimoto
Chemainus B.C.
●美術雜貨食料品其他
●勞働口周旋並ゟ下宿
チメイナス郵函一二五
電話七　西本商店

大勉強寫眞
ウエストミンスター街二百二十八番
有門寫眞舘
Y. ARIKADO STUDIO.
228 Westminstere Ave
Vancouvr B. C.

センチユリー旅舘
室内清潔
取扱叮嚀
尙ほ部屋貸、食事付御宿泊何れも御需に應ず可候
クランブルック停車場前
植松龜吉
（郵函一〇四　電話一一九

○婦人子供衣服
○同附屬品
○ボンネット
○きれ地各種
其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覽の上多少に拘らず御買上げの程願上度候
舊ドラスデール跡
ダアビッド　スペンサー
David Spencer & Co.
Hastings St. W. City

●服地新柄澤山着荷●
晩香坡市ウエストミンスター街二二五
田鍋洋服店

●迅速叮嚀本店特色●
同街同番地
だるま高等西洋風呂床

●目錄は御申越次第進呈
●雜誌　各定期發行
新刊書籍
◎賣藥
バウエル街三五七
雜貨商　内田書籍店
（でんわ一五八一）
UCHIDA
357 Powell St, City.

宿屋室内清潔
和洋雜貨食料品
晩香坡市東カドバ街一五一
紀の國屋
（電話六八三番）
（郵函五一〇番）

●金員貸與
●歸化証下附請願手續
●代辯事務
●對白人交涉事件
●就働中負傷したる場合其原因に依り一ヶ年までの損害賠償金を請求するを依頼す
尙ほ其他此の種の對白人交涉の
永尾事務所
パウエル街二〇三
（でんわ三八八六）

センチュリー旅舘
室内清潔
取扱叮嚀
尙ほ部屋貸、食事付御宿泊何れも御需に應ず可候
クランブルック停車場前
植松龜吉
（郵函一〇四　電話一一九

○婦人子供衣服
○同附屬品
○ボンネット
○きれ地各種
其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覽の上多少に拘らず御買上げの程願上度候
舊ドラスデール跡
ダアビッド　スペンサー
David Spencer & Co.
Hastings St. W. City

●新荷着●
ヲバーシャツ五十仙より四弗まで
◎特別大勉強
バウエル街二一八
日英商會
石崎常吉
宇井兵造
（電話一六〇〇）

●新荷着●
ヲバーシャツ五十仙より四弗まで
◎特別大勉強
バウエル街二一八
日英商會
石崎常吉
宇井兵造
（電話一六〇〇）

廣嶋屋旅舘
鐵道、材木、ソーミル其他勞働周旋
食料品販賣
日本行郵船切符取次
其他萬事御便利相計り可申候
麹販賣仕候
英領加奈陀バンクーバー市
アレキサンダー街二三〇
佐藤茂平
電わ一六一七番（郵便函五八〇番）

即席御料理
バウエル街二三七
（電話）二九一四
ときわ
玉はや子代

寫眞
室内寫し毎月二回第一第三の日曜日ゟ出張サッパートン
利根川

理髮店
貸室内清潔
ムーニル
取扱叮嚀
玉突塲
晩香坡街電話
バウエル四〇八
エル九四一
中川床

晩香坡料理店組合
「いろは」
アレキサンダー街二〇〇
宮木事　一富士
（電話　五八〇九）
ウエストミレスター街
梅香
（電話R四三六二）
バウエル街三三三
山科亭
（電話　二七七九）
バウエル街
丸熊
（電話　三〇一九）
バウエル街
吾妻
（電話エル二〇七）
ウエストミンスター街
菊乃家
（電話　三九九八）
バウエル街二二九
日乃出
バウエル街二六六
春駒亭
（電話エル二四八四）

晩香坡市バウエル街四一七　芦川助次郎
晩香坡市バウエル街二三六　林旅館内六號室　鎌倉倉倉　與作

●新荷着●
ヲバーシャツ五十仙より四弗まで
◎特別大勉強
バウエル街二一八
日英商會
石崎常吉
宇井兵造
（電話一六〇〇）

●金員貸與
●歸化証下附請願手續
●代辯事務
●對白人交涉事件
●就働中負傷したる場合其原因に依り一ヶ年までの損害賠償金を請求するを依頼す
尙ほ其他此の種の對白人交涉の
永尾事務所
パウエル街二〇三
（でんわ三八八六）

石碑、圍ひ石等の據附至極廉價に貴需に應じ候川材は當州產又は輸入石何れにても御好みに任せ候
晩市ウエストミンスター街第十六街の角
チャンドラー
パターソン、エンド
（電話四六六三）
Patterson & Chandler

電話二四二六
バウエル街三五八
戎屋旅舘第二號室
醫士　木下德太郎
（郵函　四五〇）

インキ注ぎなしで吸込み付萬年筆指にインキも付かず書宜い事無比代價は大小獵り取り二弗。二弗五十仙。三弗三弗五十仙。四弗五十仙
スタング街三三五
タムソン。書籍店

理髮業　中村
バウエル街二三
電話三九八二
按摩按腹　中村

晩香坡市キープワ街八百二十八番
寫眞
室内寫し毎月二回第一第三の日曜日ゟ出張サッパートン
利根川

●日本郵船會社切符販賣
●横濱、神戸行
（ダイクトリヤ行切符付）
●阿波丸
五月十日出帆
晩香坡宿屋組合

當旅舘は室内清潔にて取扱叮嚀に御客樣の御便利を計り可申候
當旅舘には玉突塲の設けありヴヰクトリア市フイスカード街五二六、五一八
大澤旅舘　主　大澤林之助
「電話　九六四」

葬式一切取扱
北晩香坡市ロンスデール街グランビル街一〇三四
電話三四八六
ハロン葬儀社
Harron & Bros.
Phone 3486 1634 Granvil St.
Cor 8Th & Lonsdal Ave.
North Vancouver, B C

鮭網、ヘリン網、曳網、テント、帆木綿、漁具一切及び上等の革製又はラバーブーツ格安に賣捌中候
ウォーター街六八「電話二四二」
イーリプセット
E. LIPSETT 68 Water St.

御客樣ゟ申上ます。
今回都合ゟよりラーヂングに致しましたから不相變御引立を願ます
バウエル街四四一　四三九
内田千代七
郵函五七五、電話六〇

講談

鬼若三次

第四十五席　今晋亭桃太郎

所が此亜松の親の萬右衛門と申す者が寛永六年卯三月此行德に行德山徳願寺と申す淨土宗の寺がムいます、此寺へ參詣致しますと本堂の脇に大勢人が集つて居ますから何事であるかと立寄つて見ると余り見苦しくない衣服をさせた赤子の乘子でムいます、多勢人は集つて居りますが唯一人拾ふて遣るといふものもムいません所から見るに忍びず萬右衛門が拾ひ取りまして三月に拾ふたから三次と名を附けた事でムいますが其後萬右衛門が沒しまして以來は總て亜松の世話を請て成人となりました事でムいますので此所で筒様に亜松の爲力を盡す事にムいます、却說翌日ふ相成ますと三次と亜松が一所で一仲の策略は何う遣つたものだらう　三『然うサネへ愚圖な事爲ちやア往けねへから乃公の思ふの程是れ〳〵の都合にして斯う言ツて釣り出さうか、何うかと思ふと悉皆三次が工夫を話しますと亜松は頓りに感伏致しまして早速其川意にかゝりました、然る所爰ふ可愛相なは横井幣刀の妹娘八重子でムいます筒様な相談のある事とは夢にも存じません事でございますから行德の夢の市良兵衛の宅に於て金神の三太と申す戸平の一の子分と大吟の人に助けられまして今日は敵の證據が手に入るか翌日は何とか道が附くかと明暮其事のみ待つて居ますと一日夕景より雨が降り出まして往來も淋しうございますから　八重『アノ三さん（三太をいふ）今夜は雨も降るし往來も淋しいから早くお寢なさいナ　三太『然うでげすネへ此ンな晩は除り人も來やすめへ一盃飲つて寢ると爲ませう』と晩酌を濟まして常よりは早く臥床に入りウト〳〵したかせぬかといふ所へ表の方あてドン〳〵……チヨイと明け下せへ戸平親分の使へに參りやしたと頻りふ烈しく戸を叩きますから表の間に居た若者が『何所から來たのだへ』

ウエストミンスター街一一九
諸件代書
淺野五明 事務所
電話三九八二郵函一一〇

墳墓建設請負

御旅館大北館
停車場より埠頭よりも至つて近く且つオートモビルにて御送迎可仕何卒御投宿の程希上候
シアトル市南第五街二一六
砂砂砂 **田和三郎**
（電話インデ五三一八）

S. UENO
Nanaimo B. C.
P. O Box 515
▲日本美術雜貨食料品販賣
▲貸しルーム
▲勞働口周旋
ナナイモ市コンマーシャル街四四號（郵函五一五）
上野商店

バウエル街五九三
エルバウ
野菜、キャンデー各種新鮮なる上等麵麭、西洋菓子何れも毎日當店新製のものに御座候
其他タバコ類、葉巻、紙巻一切
特に日本人諸君の御來店を歡迎致し候

リス化粧品
腦病神經衰弱症にて困り方は
腦鼻液
をお試しあれ
五日分定價五十五仙
御遠方注文は御送金次第迅速丁寧に御送附申す可く候
バウエル街二四九（郵函四三七）
磯村藥舗
P. O. Box 437
Vancouver. B.C.

◎◎◎

志士か強盗か　馬賊王

第十三回

黒潮

工夫体の男の一人が上野の櫻を語り小金井の森を誇るなど光子は何となく懐かしく聞きぬ、更らお懐かしきは馬賊王の噂なり、若し日本人ならば、若我良人ならば、彼等鐵道工夫等さへ其部下たらんとすと云ふ、彼等は今は鐵道工夫なれど其實薬つき稍々上品にして、多少の學問ある可き風采は元壯士などの工夫と爲り下りたるにやあらん、左れば其馬賊たらんとする希望も單に利慾の爲のみにはあらになど光子は思ひたり。

流石に疲を張詰めし光子も此時よりぞ眠りを催しぬ、夫より暫へず熟睡したるものと見へ、列車の某驛に停まりし時は既に天明にて、大連にては見ざりし雪さへ窓を打つに寒さは一入加はるを覺へつゝ、光子は身慄して姿勢を正しぬ。

此所にて彼の工夫体の男二人は下車し去れり、左れば此驛こそ彼の安奉線との分岐點ふして奉天には早間もあらざるならむと光子は思ひながら、窓を開いて荒野の雪景色を打眺むる折しも列車は徐々と發車して鐵橋を打渡り瓲て滿鐵一等客車の合圖を爲しぬ、滿車は早や奉天驛に着きたるなり、乘客の大部分は此所にて下車しぬ、光子は勝手分らぬながらも群衆と共に改札口を出づれば、外面には多勢の客引ありて各自に旅館の名を呼上げつゝ客の荷物を奪ひ去らんとす。

中に瓲田と印せる絆纏衣たる男はツト光子の側に寄り來り。

『大連の關東ホテルから入つしやつた御客様で せう、手前が瓲田旅館で電報が參りましたからお迎ひに參つてゐました』

彼の男は自ら滿車お乘廻れたる爲め電報を打ちしか、又は關東ホテルが旅館の連絡上其注意を爲したるか、光子は其等を問ふの必要なし。

『イエ、妾の旅館は極まつてゐますから』

と其客引きやあると近傍を見廻はせば、居たり、滿陽ホテルの客引きは今しも一人の紳士を案内して電車道の方お行かんとする所なりき。

『滿陽ホテルの番頭さん』

と光子は呼びぬ。

瓲田と云へるは忌々しげふ。

『たい、久さん、た客だよ』

手荷物も無き光子は導かれて直ちに電車の客となり、奉天の日本の市街、十間房と云へる小西關の支那市街に入りて、茲お始めて汚穢しき支那町の光景を眺めつゝ、程なく奉天城の小西門外に至り電車より卸さる。

後に戻りたる所の路地を這入れば客宅に通さるゝを見れば就れ下等客と見て採りし態度の設けもなき薄暗き所なりき。

瓲へて二十五六の赤ら顔なる女中は火鉢を運びたる後、お茶より朝飯などの工夫と爲り下りたるにやあらん、左れば其馬賊たらんとする希望も單に利慾の爲のみにはあらになど光子は思ひたり。

流石に疲を張詰めし光子も此時よりぞ眠りを催しぬ、夫より暫へず熟睡したるものと見へ、列車の某驛に停まりし時は既に天明にて、大連にては見ざりし雪さへ窓を打つに寒さは一入加はるを覺へつゝ、光子は身慄して姿勢を正しぬ。

此所にて彼の工夫体の男二人は下車し去れり、左れば此驛こそ彼の安奉線との分岐點ふして奉天には早間もあらざるならむと光子は思ひながら、窓を開いて荒野の雪景色を打眺むる折しも列車は徐々と發車して鐵橋を打渡り瓲て滿鐵一等客車の合圖を爲しぬ、滿車は早や奉天驛に着きたるなり、乘客の大部分は此所にて下車しぬ

廣告

日本人女子を求む
仕事はエスワイエス會社ネルソン街二四二
御紹介の方はホールビヤモアー迄御來談被下度候

太平生命保險會社
當會社は株式合資相互の特長を綜合し組織せるものゝみして專ら基礎の鞏固を心を用ひたり

當會社の資本は五十万圓を分ち一株の金額を五百株ふの引受株數を五株以上五十株以下に制限し且つ株主の人格を糊撰し會社の承諾を得る外は株式の賣買を禁止しあり

當會社は一切傭放主義にして些の秘密を有するを欲せず毎月々報を發刊して之れを株主並ゐ代理店に頒布し營業の狀況と資産の移動と利益金は拂込資本金に對し六朱の配當をなしたる殘額の十分の九は之を保險契約者に配當す

當會社は基礎の鞏固を害せざる範圍に於て專ら保險契約者に利益と便宜とを提供するを目的とし以て生命保險事業の社會ゐ對する天職を全ふせんことを期す

海軍少將　中村靜嘉
社長
前農商務省保險課長　楠秀太郎
專務取締役

本社東京市京橋區築地二丁目十五番地
代理店晚市パウエル街
取扱主任　阿部松之進
(電話三二四六)
(郵函一六一)

御一報次第案內書を送呈す

會員に限り領事館諸願届の手續其他雜務の依頼總て無手數料にて取扱ふ
執務時間午後一時より三時迄
加奈陀日本人會
パウエル街一〇二

W. OYA 457 Powell St., P.O. Box 82 Vancouver B. C.
和洋雜貨食料品一切共の他
食料品一切
晚市パウエル街四五七
電話三四三五
大屋商店

即席御料理
並にめし
ツエストミンスター街
根來商店裏
七福亭
御對手はふみさんはなさん

特別大勉強
和洋雜貨食料品一切
販賣
電話エル四二八一
晚市パウエル街五六八
鳴瀨商店

五エーカロット
所はニューウエストミンスター市スコット、ロード、値段は七百五十弗宛、開墾は最も容易現金は弐百弗、殘金は如何樣とも御相談可仕候
Samuel Gray,
Strawberry Hill, B. C

▲▲▲